

亀城公園における刈谷城の復元に関する意見募集結果 いただいたご意見と刈谷市の考え方

◆◆◆意見の内容一覧表◆◆◆

平成 27 年 10 月 22 日～平成 28 年 4 月 8 日実績

意見者数	41 件
------	------

◆ もくじ ◆

1. 刈谷城復元の必要性・効果について [12 件]	P 1
2. 事業の進め方について [1 件]	P 4
3. 復元後の維持管理について [1 件]	P 4
4. 事業費について [5 件]	P 4
5. 亀城公園の桜の保存について [1 件]	P 5
6. その他の提案・要望について [4 件]	P 5

- いただいたご意見は、次の通り整理しています。
- ・上記区分により、1 人の方のご意見を分けて掲載しています。
 - ・記載内容は、重複部等を要約または集約して掲載しています。
 - ・刈谷城の復元に直接関係の無い意見は、掲載していません。
 - ・誹謗・中傷などに対する意見は、掲載していません。
 - ・もくじ内の〔〇〇〕の数字は、その項目における該当件数です。

平成 28 年 4 月

刈谷市

1. 刈谷城復元の必要性・効果について		
番号	意見	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 刈谷城の復元事業についてですが、ぜひ推進していただきますようお願いいたします。 ● 就職で刈谷市に来ました。刈谷にもお城があると聞いて亀城公園に行き、とても寂しい気分になりました。城趾跡しかなく心の拠り所であるお城が、刈谷には無かったからです。先日、刈谷城を再現することを知り、夢が膨らみました。費用のこともありますが、1日でも早くお城を再現してください。期待しています。 ● 刈谷城は於大の方ゆかりのお城であり、本来であれば、戦後すぐに復元すべきでした。刈谷市は財政的にも余裕があるので、早期に刈谷城を築城すべきと考えます。 	ご期待にお応えできるよう、着実に事業を進めていきたいと考えています。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 刈谷城復元の新聞記事が載っていました。記事には石垣だけでなく、隅櫓、多門櫓、表門、裏門を整備すると書いてありますが、石垣だけでなく建物も整備してください。完成が楽しみです。 	平成 32 年度までの完了を目指し、辰巳櫓、多門櫓の一部、石垣の復元整備を行っていく予定です。
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 何のために再建するのか、刈谷城の建設の目的を今一度明確化すること。 ● 何故 30 億円もかけて刈谷城を再建するのですか？あの近辺を再開発して、活性化することはいいことだと思います。ただ、刈谷城は必要ないと思います。 ● 意義や理由、正当性が間違っている訳ではないが、絶対必要なものではないので、刈谷城建築に反対します。 	本市の歴史・文化を市内外に発信していくとともに、ふるさと刈谷への愛着、誇りを醸成し、市民の共有財産として、次世代を担う子ども達や後世に継承するためのシンボリックな施設として、刈谷城の復元は、必要かつ効果的な事業だと考えています。

<p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 反対の方がおられるなら、再検討した方がいいと思います。 ● 刈谷城復元は決定事項ですか。刈谷城復元の賛否を問うべきだと考えます。 	<p>刈谷城の復元にあたっては、第7次刈谷市総合計画策定時に市民を中心に組織された「かりや未来会議」からの提案や「市民団体」などからの署名を添えた要望を反映し、計画の策定を行っています。また、市民の方々にも参画していただき、策定した、第2次刈谷市緑の基本計画や観光基本計画にも刈谷城の復元に関する記載があり、これらの計画に基づいて事業を推進しています。</p> <p>※参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆各計画書等の記載内容 ○第7次刈谷市総合計画（平成23年3月策定） <ul style="list-style-type: none"> ・公園緑地、緑化 1) 公園の整備・改善 <ul style="list-style-type: none"> 「亀城公園は本市の歴史・文化のシンボルとして、桜の名所である城址公園としての整備を推進します。」 ・歴史、文化財 1) 刈谷城址の整備 <ul style="list-style-type: none"> 「亀城公園の整備とあわせ、隅櫓や城門、石垣などの復元を推進します。」 ●かりや未来会議（平成21年度） <ul style="list-style-type: none"> 第7次刈谷市総合計画の策定にあたり、将来のまちづくりについて検討・提案するため、公募により会社員・主婦・自営業の方々やNPOで活動される方などにご参加いただき開催しました。 ・開催（平成21年度に7回開催） ・提案発表 12/13 約80名参加 ・提案内容（抜粋）「刈谷城を復元してシンボルに」 ○第2次刈谷市緑の基本計画（平成23年3月策定） <ul style="list-style-type: none"> ・拠点となる緑の充実－拠点となる公園の整備 <ul style="list-style-type: none"> 「刈谷城址であり、桜の名所として市民に親しまれる亀城公園は、歴史的な景観を重視した城址公園としての再整備を推進するとともに、機能の拡充を図ります。」 ●緑の基本計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 第2次刈谷市緑の基本計画策定にあたり、第3次刈谷市都市計画マスタープランの策定と共同で策定委員会を外部有識者や自治会関係者、企業関係者、各団体関係者により構成し、5回の会議を経て、計画を策定しました。 ○第2次刈谷市観光推進計画（平成23年3月策定） <ul style="list-style-type: none"> ・観光交流の魅力の発掘・向上・創造 <ul style="list-style-type: none"> 「亀城公園再整備・歴史博物館建設に合わせた歴史をテーマとする観光交流の魅力の創造」 ●観光推進基本計画策定委員会 <ul style="list-style-type: none"> 第2次観光推進基本計画策定にあたり、外部有識者、観光協会関係者、商業関係者、企業関係者、自治会・各団体関係者、公募による市民による委員会を構成し、3回の会議を経て、計画を策定しました。 ○市民団体等要望 <ul style="list-style-type: none"> ・亀城公園内に歴史資料館建設と城址復元を推進する会による署名活動 など
----------	---	--

5	<ul style="list-style-type: none"> ● 今まで歴史押ししてきたわけでもないのに、いきなりお城では一貫性が見えない。 ● 城址としての認知度が低いなら、名前だけ刈谷城址公園に変えるなど、お金がからない方法もあると思います。 	<p>現在、「郷土の歴史が感じられる刈谷城址の整備と後世に引き継ぐ桜の回廊づくり」を全体構想として、自然に親しみながら、本市の歴史・文化に触れることができる公園として再整備を進めています。先人から受け継がれてきた歴史や文化などの資源を活用し、効果的に発信することで、改めて亀城公園の魅力を感じていただき、何度もご利用いただける公園にしていきたいと考えています。</p> <p>また、亀城公園には年間約16万人が利用する刈谷市体育館をはじめ、刈谷球場や亀城公園運動広場があり、一年を通して、大変多くの方々にご利用いただいています。加えて、高校野球や企業スポーツなどの各種大会では、市外からも、多くの方々にご来場いただいています。これらの方々、本市の歴史や文化を感じていただき、その一人一人が発信源となって、その魅力を伝え広めていただけるものと期待しています。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 刈谷城再建について、反対しませんが果たして今この時期にやらなくてはいけないのでしょうか？ 	<p>全国的に人口が減少する中で、本市においては、まだ人口が増加していますが、早い段階から将来を見据え、まちの魅力向上や活力維持に取り組み、持続可能なまちづくりを行っていく必要があると考えています。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済への波及効果が見込めない。 	<p>本事業の主な目的は、まちの歴史を子ども達や後世に継承し、まちへの愛着や誇りの醸成していくものとしています。亀城公園の魅力の向上に伴い、利用者が増加することにより、経済的効果が見込まれますが、それにつきましては、副次的なものと考えています。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 費用対効果は。 ● 採算はとれるのでしょうか。 	<p>都市公園の整備による効果としましては、一般的には、環境保全効果、レクリエーション空間創出・提供効果、防災効果、景観機能保全効果が考えられますが、あわせて適切な管理・運営を行うことにより、利用される市民の皆様の生活を緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境とすることを主な目的としています。亀城公園の再整備により、これらの効果がより発揮されるものと考えています。</p> <p>公園整備に対する費用対効果とは、前述の公園整備による効果を特定の計算式により数値化し、積み上げたものと、整備費用とを比較したのですが、市としましては、来年度予定している実施設計にあわせ、詳細な事業費を算出し、必要に応じて費用対効果を算出したいと考えています。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 何故、史実に基づいて復元するのか。 	<p>まちの歴史を子ども達や後世に継承し、まちへの愛着や誇りを醸成していくためには、可能な限り史実に基づいた復元を行い、より正確な情報を適切に発信していく必要があると考えています。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ● 築城後の具体的な活用法が見えない。 	<p>歴史教育の場としての活用や本丸全体を見据えた空間的活用を検討しています。引き続き、様々な視点からの利活用を検討してまいります。</p>

11	<ul style="list-style-type: none"> ● 築城して観光客を年間何人見込んでいますか。 	<p>他の城郭の復元等の事例では、整備前の来場者数に対し、整備後が、1.2倍～2.8倍程度になっていますので、同じように推移するものと考えています。</p> <p>※参考 ◆他の城郭来場者数比較（単位：千人）</p> <table border="1" data-bbox="804 416 1299 542"> <thead> <tr> <th></th> <th>整備前</th> <th>整備後</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>姫路城</td> <td>1,195</td> <td>2,000(予想)</td> <td>1.7倍</td> </tr> <tr> <td>熊本城</td> <td>790</td> <td>2,219</td> <td>2.8倍</td> </tr> <tr> <td>今治城</td> <td>29</td> <td>35</td> <td>1.2倍</td> </tr> </tbody> </table>		整備前	整備後	割合	姫路城	1,195	2,000(予想)	1.7倍	熊本城	790	2,219	2.8倍	今治城	29	35	1.2倍
	整備前	整備後	割合															
姫路城	1,195	2,000(予想)	1.7倍															
熊本城	790	2,219	2.8倍															
今治城	29	35	1.2倍															
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 愛知県には、名古屋城、岡崎城、犬山城の名城と呼ばれるお城がいくつもあるなかで観光地として、機能するでしょうか。 	<p>刈谷城は、徳川家康の生母である於大の方ゆかりの城で、歴史的に貴重な場所であると考えています。</p> <p>桜まつりや大名行列などの観光イベントにあわせ、歴史博物館や郷土資料館でも企画展を開催するなど、周辺地域も含めた相互連携を強化するなど、歴史や文化などの資源を効果的に発信し、憩える・遊べる・学べる空間づくりに取り組むことで、多くの方々にご利用いただける公園にしていきたいと考えています。</p>																
2. 事業の進め方について																		
13	<ul style="list-style-type: none"> ● もっと市民に理解を得るための努力をすべきです。 ● 市長が直接市民にプレゼンする場を希望します。 	<p>刈谷城の復元にあたっては、第7次総合計画策定時に市民を中心に組織されました「かりや未来会議」からの提案や「市民団体」などからの署名を添えた要望を反映し、計画策定を行っており、市民の方々に一定の理解を得ているものと認識しています。</p> <p>昨年の「刈谷わんさか祭り」においても、事業の必要性を説明しつつ、募金活動を行いました。これまでの活動で約1,500万円の寄附が集まっており、これは刈谷城の復元に対する市民の方々の大きな期待を表しているものと感じています。引き続き、復元に対する市民意識の向上を目指し、募金活動やシンポジウムの開催等によるPR活動を積極的に展開していきたいと考えています。</p>																
3. 復元後の維持管理について																		
14	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間の維持管理費はどれくらいを見込んでいるか。 	<p>復元施設に関する維持管理費につきましては、人件費、清掃委託費、光熱費、保険料、修繕料などを想定しています。その具体内容につきましては、今後、管理・運営方法や体制などにつきまして検討を行い、明らかにしたいと考えています。</p>																
4. 事業費について																		
15	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業費はいくらか。 	<p>整備にかかる概算事業費等は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 整備する施設 刈谷城の辰巳櫓、多門櫓の一部、石垣 2. 概算事業費 約30億円 3. 整備目標年度 平成32年度まで 																

16	<ul style="list-style-type: none"> ● 30億円の積算はどこが行ったのか。 	積算につきましては、国指定の史跡にある城郭建造物の設計・施工管理について、実績が豊富な設計コンサルタントに業務を委託しています。
17	<ul style="list-style-type: none"> ● 見積もりは公表しないのか。 	概算事業費算出内容の公表は、今のところ予定していません。
18	<ul style="list-style-type: none"> ● 刈谷城再建のように市の予算割合の多くを占められるプロジェクトは凍結すべきと思います。 	整備にあたり、亀城公園等整備基金を設立し、整備時の支出によって、福祉や教育もしくは子育て支援などの他の事業に影響のないよう、財政負担の平準化を図り、健全な財政運営に努めています。
19	<ul style="list-style-type: none"> ● 資金は寄付で賄うべきと考えます。 	今後、事業の必要性や基本設計によって明らかになった復元概要を説明しつつ、市民や事業者などの方々に、積極的に寄附を働きかけたいと考えています。
5. 亀城公園の桜の保存について		
20	<ul style="list-style-type: none"> ● 復元により、他市からも人が来る名所を壊す価値があるのか。 ● 亀城公園は桜の名所として定評がありますが、桜を切って城を復元するのか。また、桜の名所としたことが間違っていたということでしょうか。 	<p>亀城公園は、昭和12年に開設されてから、既に80年近くが経過し、公園施設の老朽化や樹齢超過により樹勢の衰えた桜など、公園機能の低下が著しく、より安心して安全に利用できる公園づくりが望まれていました。</p> <p>現在、「郷土の歴史が感じられる刈谷城址の整備と後世に引き継ぐ桜の回廊づくり」を全体構想として、自然に親しみながら、本市の歴史・文化に触れることができる公園として、子亀池の周辺の第1工区と、刈谷城の本丸部分の第2工区に区分し、再整備を進めています。</p> <p>第1工区は、一昨年度整備を完了し、園路広場の整備や桜の育成環境の改善により、桜の樹勢回復が進んでいます。</p> <p>第2工区は、刈谷城の復元にあわせて、桜の植樹や外構などを整備し、これまで以上に魅力的な桜の名所になるよう努めてまいります。</p>
6. その他の提案・要望について		
21	<ul style="list-style-type: none"> ● 福祉の充実や子育て支援をお願いします。 ● 近隣市並みの福祉を達成することが先であると思います。 ● 保育園の増設・待機児童の解消をお願いします。 	<p>本市の平成27年度一般会計予算における民生費（福祉、保育、子育て支援などに使う予算）を近隣他市（各市HP公表値より市民一人当たりの民生費を算出）と比較いたしますと、上位に位置しています。</p> <p>また、平成27年度一般会計予算における民生費の構成比率は、33.9%と最も大きな割合を占めており、土木費（道路や公園整備などに使う予算）の18.0%と比較すると、既に福祉、保育、子育て支援などが充実していることがわかります。また、刈谷城の復元により、これらが疎かになることはないものと考えています。</p> <p>※参考 ◆市民一人当たりの民生費比較（平成27年度） 安城市 126,125円 刈谷市 125,892円</p>

		<p>碧南市 123,544 円 知立市 118,737 円 豊田市 117,227 円 岡崎市 116,334 円</p> <p>◆平成 27 年度の子育て支援等の主な内容 ○子育て支援について 子どもやその保護者が多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように、子育て支援センター、幼稚園、保育園等に「子育てコンシェルジュ」を配置し、子育てに関する情報提供や必要に応じた相談・助言、関係機関との連絡調整等を開始し、子育て支援サービスの向上に努めています。</p> <p>○保育園の増設・待機児童の解消について 保育環境の改善と安全性を向上させるため、さくら保育園の南園舎を新築し、あわせて定員拡大することにより、待機児童解消のための対策を進めています。今後も、富士松北保育園の改築や民間保育所の新設など、待機児童解消のための対策を進めていきます。</p>
22	● 道路や河川の整備を行うべきと考えます。	第 7 次刈谷市総合計画等に沿って整備を進めています。
23	● 地震災害に備えて、市の管理する施設の改修を優先すべきであると思えます。	小中学校や幼稚園などの公共施設の耐震改修は、既に完了しており、災害時における安全の確保を図っています。
24	● 防犯カメラの設置をお願いします。	まちの安全性を高め、市民の方々の不安の軽減を図るため、街頭防犯カメラの設置を行っており、平成 27 年度には 210 基を設置いたしました。今後も引き続き事業を継続し、市内 1,000 基を目標に設置を進めていきます。